

WCSワイヤレスカメラシリーズ ユーザーキットマニュアル

2022年1月 Rev. 1.0.0

株式会社TSP ソリューション事業部



ご使用になる前に

ワイヤレスカメラセットWCSシリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、以下の点をご確認いただき、安全にご使用いただきますよう、お願い申し上げます。

- カメラのコネクタ部分は十分に防水処理がされているか
漏電による火災、感電、故障の原因になります。
- モニターレコーダーの周囲にほかの強力な電波を発生するものが設置されていないか
本製品は2.4GHz帯の電波通信によってカメラの映像を取得しています。同じ2.4GHz帯の電波を発生する機械（電子レンジ、WiFiルーター等）、その他の強力な電波を発生する機械が近くにある場合、電波障害により映像の遅延、切断が発生する可能性があります。
- モニターとカメラの間に金属の製品がないか
電波の性質上、金属は電波を遮断してしまいます。なるべく金属の壁や、大きなテレビ等がカメラとモニターの間に入らないように設置場所をご検討ください。※ご家庭の壁の断熱材に金属が使用されている場合がございます。その際は有線接続をお勧めしております。
- モニターレコーダーの周囲を十分に空けているか
モニターはHDDを内蔵しており、熱を持ちます。モニター周囲に物が密集している場合、熱を逃がすことができずHDDの故障、基盤の故障につながる恐れがあります。
- すでにほかのWCSシリーズを設置していないか
本製品は複数台を同現場に設置する際、電波干渉により映像の遅延、切断が起こる可能性があります。複数台の設置は推奨しておりません。

※カメラモニターレコーダーの詳細な設定や取り付けに関しましては付属CDROM内に詳細なマニュアルがございますのでそちらをご覧ください。



目次

- [モニターレコーダーに電源を入れる](#)
- [モニターレコーダーの操作](#)
- [モニターレコーダーにログインする](#)
- [モニターレコーダーの電源を切る](#)
- [ライブ映像画面の説明](#)
- [主なOSDメニューの説明](#)
- [PTZカメラ（CH1）の操作を行う](#)
- [録画映像を再生する](#)
- [録画映像をUSBメモリにバックアップする](#)
- [バックアップファイルの再生について](#)
- [バックアップファイルを再生する](#)
- [モーション検知の設定を行う](#)
- [カメラのモーション検知の設定](#)
- [モーション検知録画の設定を行う](#)
- [モニターレコーダーの時間を修正する](#)
- [音声を外部出力で聞く](#)
- [ユーザーの追加を行う](#)
- [ログインパスワードを変更する](#)
- [電源を切る、再起動を行う、ログアウトする](#)
- [FAQ（よくある質問と回答）](#)
- [連絡先](#)

モニターレコーダーに電源を入れる

1. 付属のモニター電源のシールが貼ってあるACアダプターとモニターレコーダーを接続し、ACコンセントに差し込みます。
2. しばらくすると、モニターレコーダーが立ち上がり、自動的にカメラと接続されます。

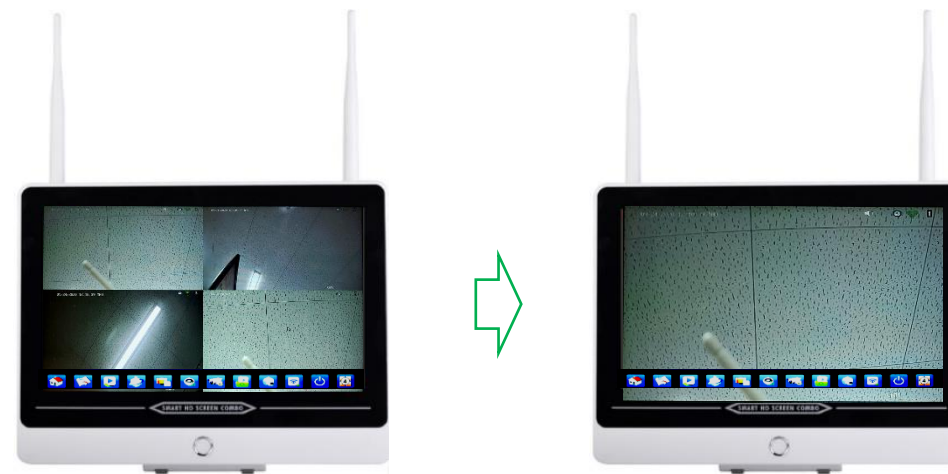
※1.映像が映らない場合、カメラの位置、アンテナの角度等をご確認ください。

※2.カメラの取り付けに関しましては付属CDROM内、「WCSシリーズメンテナンスマニュアル カメラ取付要領 (PTZ・固定)」をご覧ください。



モニターレコーダーの操作

1. 4分割画面のうち、任意の画面をマウス左ボタンのダブルクリックで単画面表示となります。再度ダブルクリックすると、4分割画面表示となります。
2. マウス右ボタンのクリックでOSDメニューが表示されます。
3. 各メニューの詳しい機能は取扱説明書（付属CDROM内）を参照して下さい。



1.単画面表示



2.OSDメニュー

モニターレコーダーにログインする

OSDメニューから操作を行う場合、レコーダーにログインする必要があります。

初期パスワードは、

ユーザー名：admin

パスワード：空欄

です。

ログインウィンドウのパスワードをクリックすると、ソフトウェアキーボードが表示されます。

※ログインパスワードは、OSDメニューのメインメニュー
→ システム管理者 → ユーザー管理で設定できます。



モニターレコーダーの電源を切る

OSDメニューより、システム終了をクリックします。
メニューが開きますので、システム終了をクリックします。
シャットダウンをクリックします。

確認が出ますので、「はい」を選択します。

インジケータが表示されますので、100%になるまで
少々お待ちください。

「電源をオフしてください」と表示されましたら、ACアダ
プターを抜いて電源をお切りください。

※こちらの手順以外で電源を切った場合、故障の原因になる
恐れがございます。

必ずこちらの手順で電源をお切りください。



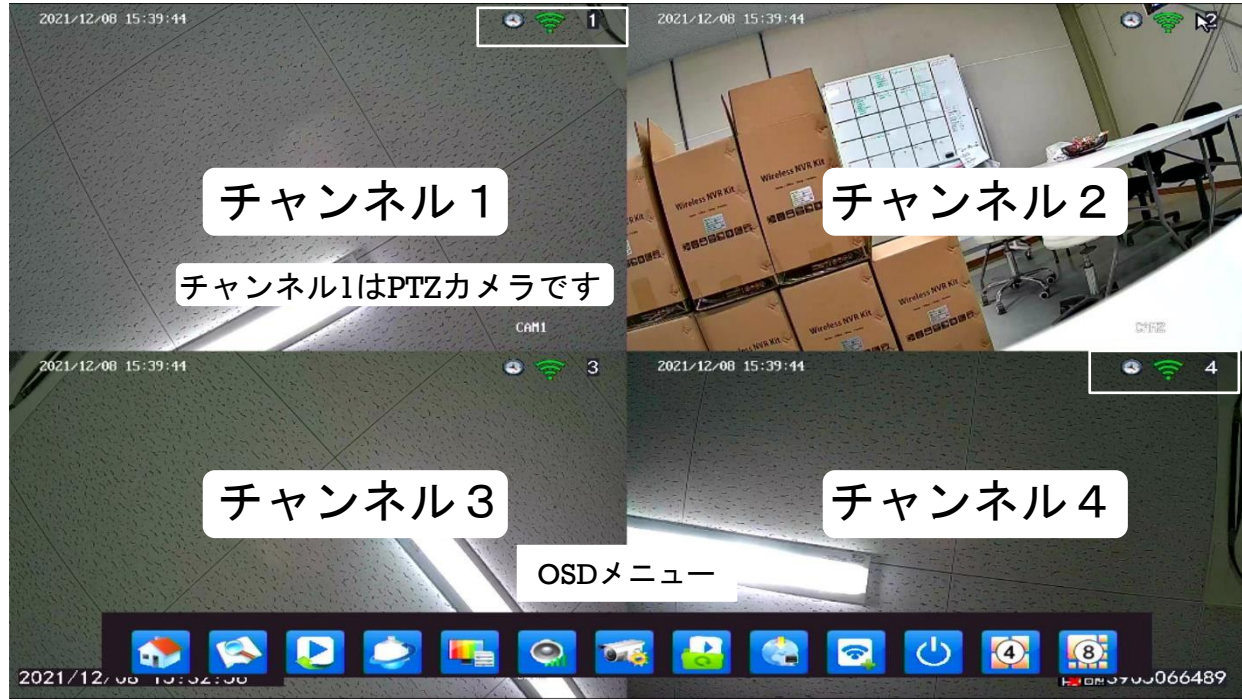
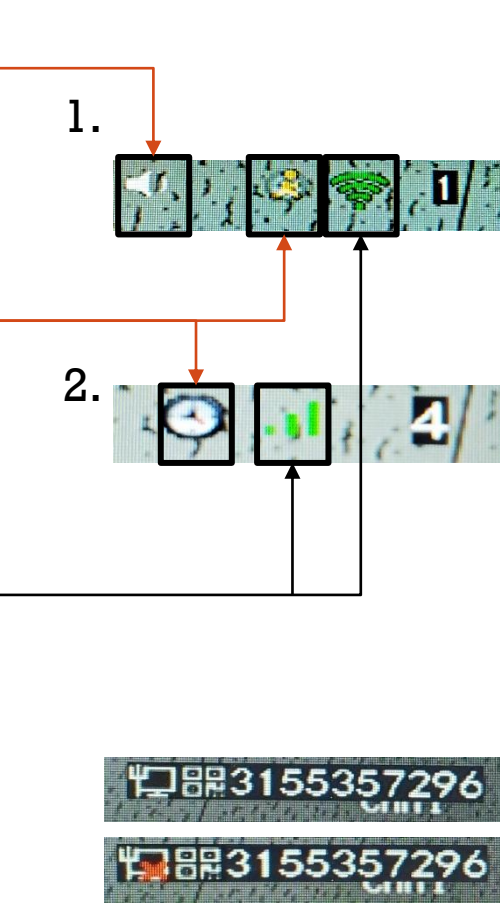
ライブ映像画面の説明

カメラの音声出力がONになっている場合に表示されます。
※外部出力時に音を聞くことができます。

録画状態のアイコンです。2の状態がスケジュール録画（設定時間での録画）、1の状態がモーション検知録画です。

カメラの接続状態のアイコンです。1の状態が無線接続、2の状態が有線接続です。
※アンテナの本数は目安です。

クラウドIDとネットワーク状態の表示です。赤い×マークがついている状態がオフラインです。
ローカル（インターネットに繋がらない環境）での使用には支障はございません。



主なOSDメニューの説明

- メインメニュー
各種設定を行います。録画設定や時間の設定等ができます。
- ビデオ再生
録画した映像の再生が行えます。再生しているデータのバックアップも行えます。
- 色彩調整
カメラの映像の色味や明るさの調整が行えます。
- PTZ操作
PTZカメラの操作をモニターレコーダーから遠隔で行えます。
- バックアップ
録画データをUSBメモリに取り出し、PCなどで閲覧できます。一括でのバックアップはこちらから行います。
- システム終了
再起動、ログアウト、シャットダウンを行います。



メインメニュー



ビデオ再生



色彩調整



ビデオ管理



PTZ操作



バックアップ



システム終了

PTZカメラ (CH1) の操作を行う



OSDメニューからPTZ操作をクリックして選択します。

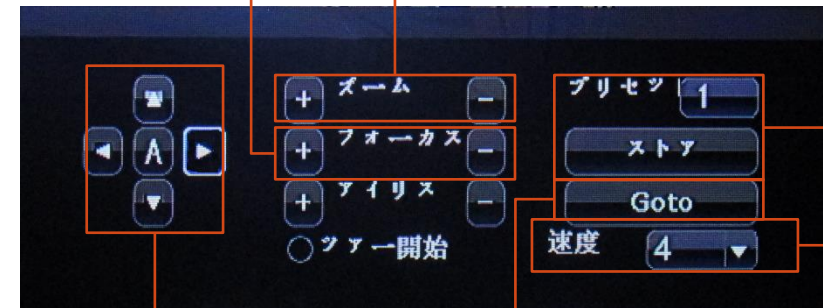
カメラ1のみPTZカメラが登録されています。PTZカメラは、レコーダーの操作でカメラ方向とズーム値を変更することができます。

※ 本セットではプリセットポジションは1のみ登録可能です。アイリス、ツアー開始、Aボタンは使用しません。

フォーカスの調整が行えます。通常オートフォーカスで自動調整されますが、うまくいかない場合に操作してください。

ズームの+ボタンで拡大、-ボタンで縮小します。

現在の画角をプリセットとして番号1に登録できます。カメラを任意の向きに動かした後、ストアをクリックすると登録されます。



方向矢印を押すと、カメラが上下左右に動きます。※Aは使用しません。

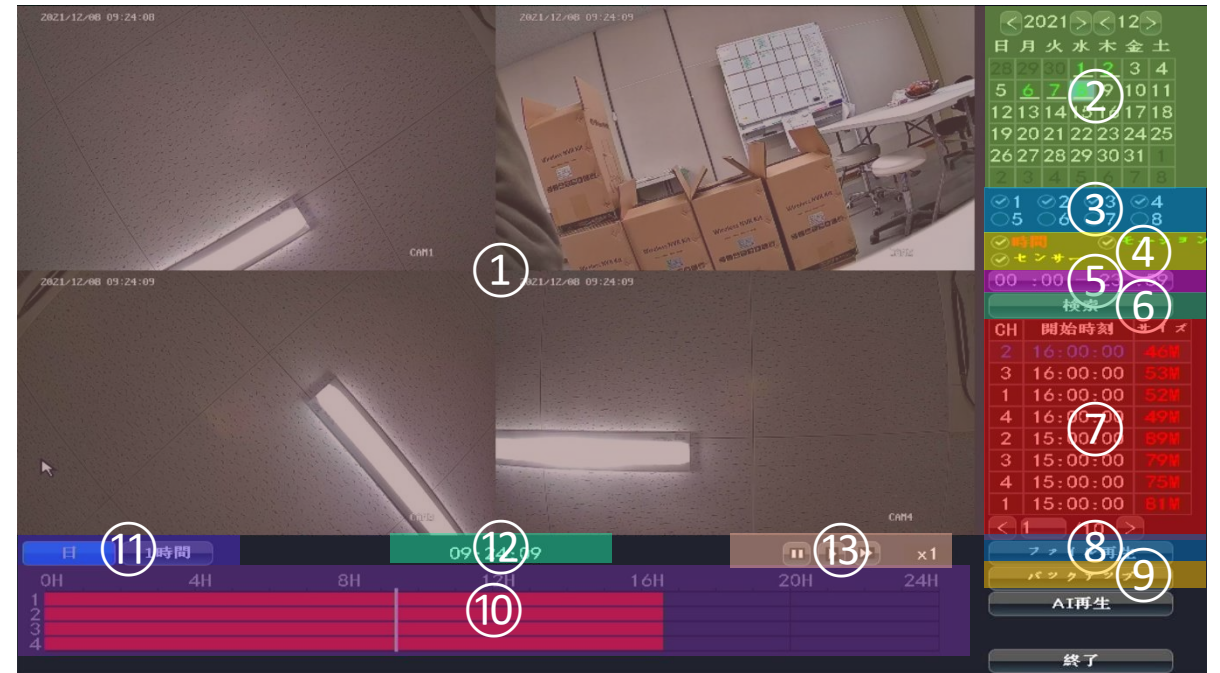
プリセットとして、登録している画角に変更します。

カメラの動くスピードを変更します。

録画映像を再生する

録画された映像を再生します。タイムラインをクリックするか、リストから選択することで再生が可能です。

1. 再生エリア：ライブ映像と同じく、4分割、又は単画面で再生できます。
2. カレンダー：緑の日付が再生可能なデータがある日付です。ダブルクリックで選択してください。
3. チャンネルの選択：再生したいチャンネルを選んでください。
4. 録画の種類を選択：時間での録画が赤、モーションでの録画が緑で表示されます。
※センサーは使用しません。
5. 時間：再生したい時間の範囲を設定できます。
6. 検索：1～5で設定した条件で再生データを検索します。
7. データリスト：6で検索したデータが新しい順に表示されます。<>でページを変更できます。再生したいファイルをダブルクリックすると1で再生されます。選択されているデータは青くなります。※サイズ表記が緑の場合はモーション録画です。
8. ファイル再生：7で青くなっているファイルが再生されます。
9. バックアップ：7で青くなっているファイルがUSBメモリにバックアップされます。
※別途USBメモリをモニターレコーダー、USBコネクタに挿してください。
10. タイムライン：左の数字がチャンネル、上部の数字が時間、(Hは時間、Mは分)、赤い線が録画データのある時間を表しています。任意の時間をクリックすることでその時間から再生が直感的にできます。※緑の線はモーション録画です。
11. 時間レンジの変更：タイムラインの時間表示を、24時間か1時間か選択できます。
12. 再生時刻：再生しているデータの時刻を表示します。
13. 再生操作ボタン：停止、再生、早送りを操作できます。(早送りは最大32倍速まで設定可能です。)



録画映像をUSBメモリにバックアップする

USBメモリに録画データをバックアップします。バックアップしたデータはパソコンを使用し、付属CDROMに添付のプレーヤーで閲覧可能です。(PotPlayer、VLCMediaPlayer)

1. USBメモリをモニター側面のUSBコネクタに挿入します。
2. チャンネル、録画モード、検索時間を設定、検索をクリックします。
3. 表示された録画ファイルからバックアップしたいファイルのチェック をクリックして選択します。(複数選択可)
4. バックアップをクリックするとバックアップが始まり、インジケータが表示されます。
5. 100%になり、完全と表示されれば終了です。

※使用できるUSBHDDは使用できません。バックアップが正常にできない場合、メモリのフォーマットをお試してください。



矢印でページを変更できます。

USBメモリをフォーマットします。正常にデータのバックアップができない場合にお試してください。
※USBメモリ内の全てのデータが削除されます。



バックアップファイルの再生について

USBメモリにバックアップしたデータはお使いのPCで再生が可能です。データをUSBメモリからPCにコピーし、付属のプレーヤーで再生してください。

1. バックアップした映像ファイルは、ウィンドウズ標準のメディアプレーヤーでは、再生できません。
2. 付属CDに収録されている、potplayerをお使いのPCにインストールして再生してください。MacPCには対応しておりません。
3. ※ potplayerはWindowsOSに合わせて、32bit版と64bit版がございます。
4. お使いのPCにインストールされているOSに合わせて、選択してください。
5. ※2020年1月17日現在の最新バージョンは211118となります。
6. 最新バージョンの確認は、以下のサイトにてご確認下さい。
7. URL : <https://potplayer.daum.net/>



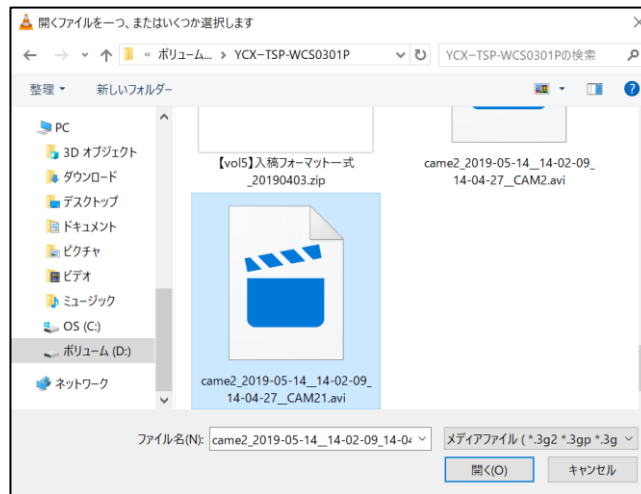
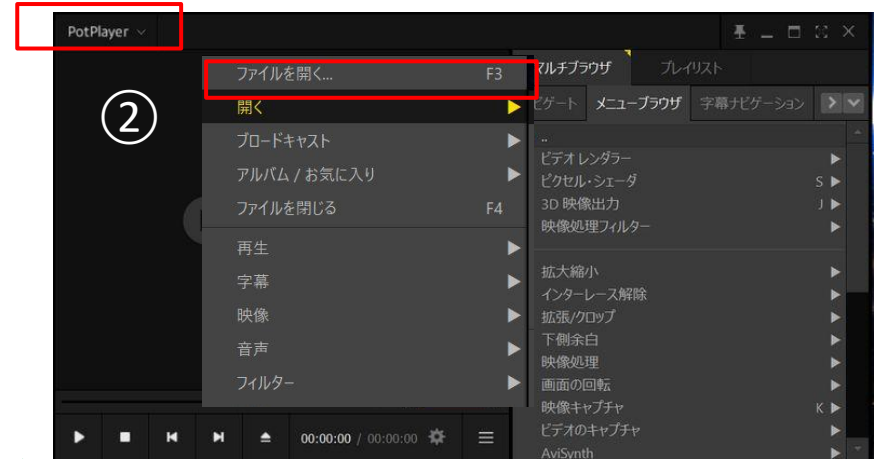
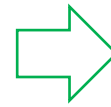
PotPlayer

USBメモリな



バックアップファイルを再生する

1. インストールしたPotPlayerを実行します。
2. 左上のPotPlayerの文字から、ファイルを開く(F3)を選択します。
3. ファイル選択ウィンドウが表示されますので、再生を行いたいバックアップファイルを選択します。
4. PotPlayerにて映像が再生されます。



※画像はハメ込み合成です

モーション検知の設定を行う

モーション検知は、カメラの画角内へ設定したエリアに、映像の動きがあった場合、アラームなどの動作をさせることができます。

モーション検知と連動する機能は、以下の通りです。

- ブザー：検知されると、ブザーが本体から鳴ります。
- 電子メール：検知されると、電子メールが送信されます。
- APPアラーム：検知されると、アプリケーション※1にアラームが送信されます。
- 全画面表示：検知されたチャンネルが全画面表示になります。

※1別途スマートフォンへアプリケーションのインストール、設定が必要です。

※電子メールを使用する場合、利用可能なメールの登録が必要です。

※モーション検知録画をする場合、録画設定にてスケジュールの登録が必要です。



カメラのモーション検知の設定

1. OSDメニューから、メインメニュー ⇒ チャンネル設定 ⇒ ビデオ検出を選択します。
2. モーション検知を行いたいチャンネルを選択します。(チャンネル別での設定となります)
3. 検出をモーションに設定します。
4. 有効にチェックを入れます。
5. アーミング時間をクリックし、モーション検知が有効となる時間を設定します。(初期値は全曜日、24時間有効です。)
6. モーション検知が有効になるエリアを選択します。青いエリアが有効、灰色が無効です。マウス操作で選択します。
7. モーション検知が反応した際のアラーム出力を選択します。(録画の設定は別途必要になります)
8. ※ E-Mail通知は、E-Mail設定が必要となります。
9. ※ APPアラームは、スマホアプリに通知されますが、インターネットを経由するため通知に若干の遅延が発生します。

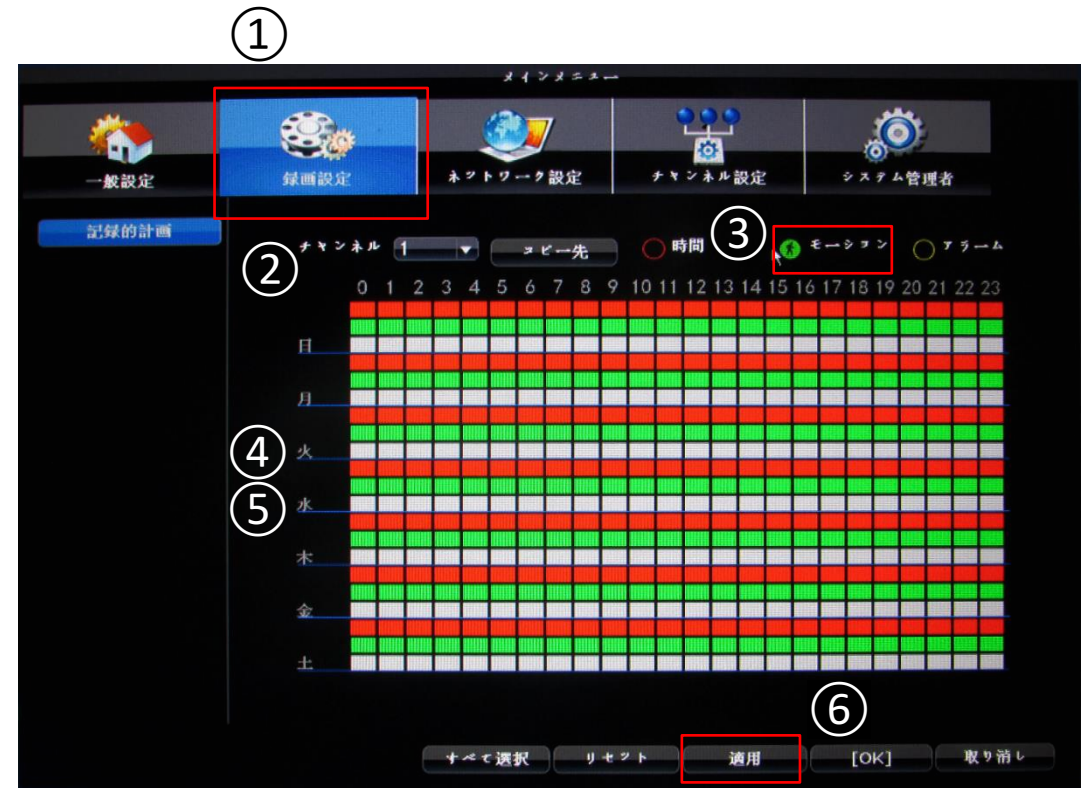


モーション検知録画の設定を行う

モーション録画は、モーション検知と連動し、モーション検知が発生した場合に録画を行う機能です。

時間録画とモーション録画を併用することで、24時間の録画を行いつつ、モーション検知アラームが発生した時点で、マーカー（緑の線）を付けることができます。

1. OSDメニューのメインメニューから、録画設定を開きます。
2. 設定を行いたいチャンネルを選択します。（チャンネル別での設定となります）
3. モーションボタンを選択します。
4. マウスでカレンダーに範囲指定を行います。
マウスの左ボタンを押したまま、カーソルを移動することで、範囲の指定が行えます。
5. 時間録画の赤マスの下に、モーション録画用の緑のマスが表示されます。
6. 適用ボタンを押して、設定を保存します。



モニターレコーダーの時間を修正する

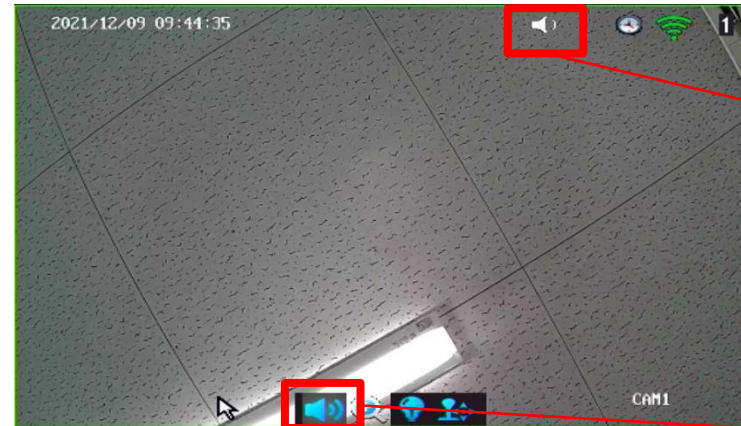
モニターレコーダーをインターネットに接続せずに使用を続けた場合、時間のずれが徐々に生じてきます。その際は以下の手順で修正を行います。

1. OSDメニューからメインメニューを選択し、一般設定内の時間設定を選択します。
2. 出荷時は同期時刻にチェックが入っているので、クリックでチェックを外します。
3. ③のメニューが表示されるので、現在時刻を確認し、ずれが生じている箇所をクリックし正しい時刻を入力します。
4. 適用を押し、正しい時刻になったことを確認します。



音声を外部出力で聞く

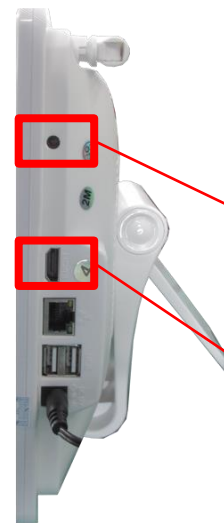
全てのカメラにはマイクが内蔵されており、周辺の音声も取得していますが、モニターレコーダーにはスピーカーは内蔵されていません。録画データ、ライブ映像の音声を聞くためには外部出力が必要です。対応している出力は、イヤホン、スピーカー、HDMI入力のあるモニターなどです。出力音量はOSDメニュー内のボリュームからスライダーを操作することで変更できます。※本製品のイヤホンジャックはステレオ端子専用です。モノラル端子は使用できません。※HDMI出力は製品によって対応していないものもございます。



ライブ映像画面

こちらのマークがついている画面のカメラが現在音声出力を行っているカメラです。

ライブ映像画面で一度クリックを押すと小さいOSDメニューが表示されます。音声を聞きたいカメラのOSDメニューからボリュームをクリックしてください。



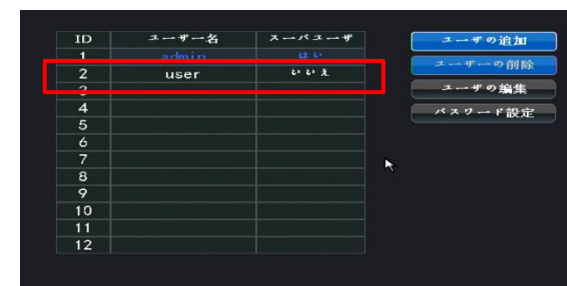
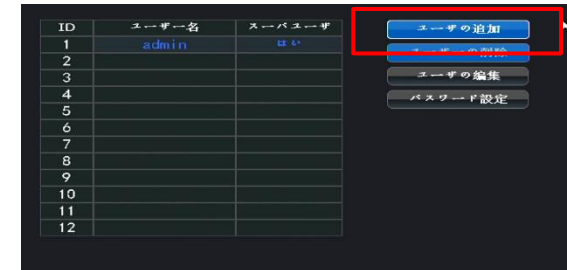
モニターレコーダー右側面

イヤホンジャックにイヤホン、又はスピーカーを接続してください。※USB給電のスピーカーを使用する場合、本体のUSBコネクタは使用しないでください。

HDMIケーブルを接続し、HDMI入力対応機器に接続してください。

ユーザーの追加を行う

1. ユーザーを追加することで操作できる内容を制限することができます。
2. OSDメニュー→メインメニュー→システム管理者→ユーザー管理を選択します。
3. ユーザの追加をクリックします。
4. ユーザー名、パスワード（同じパスワードを繰り返すにも入力します）、追加するユーザーが行いたい操作をチェックで選択し、OKをクリックします。
5. 正常に追加できるとリストに表示されます。
6. 追加後、ログイン画面で追加したユーザーでログインすることで操作するユーザーを分けることができます。
7. ※adminは削除することはできません。
8. ※パスワードを忘れた場合、解除するためには弊社テクニカルセンターへモニターを送付していただく必要がございます。
その際は送料を負担していただきますので、パスワードの管理には十分ご注意ください。



ログインパスワードを変更する

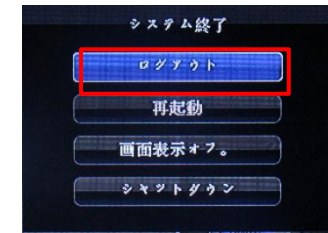
パスワードの変更は現在ログインしているユーザーでしかできません。
違うユーザーでログインしている場合は一旦ログアウト後、
変更するユーザーでログインしてください。

以下ユーザー変更の方法とパスワードの変更手順です。

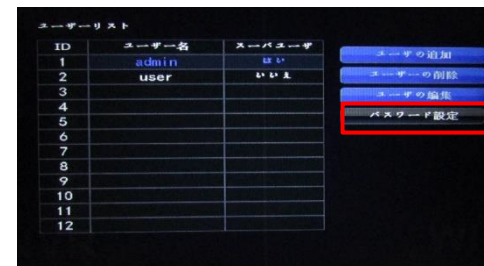
1. OSDメニュー→ログアウトをクリックするとログアウトできます。
2. OSDメニュー→メインメニュー→システム管理者→ユーザー管理と選択し、パスワード設定をクリックします。
(admin以外はユーザの追加等は操作できません。)
3. 現在ログインしているユーザーがパスワードを変更しようとしているユーザーであることを確認し、変更前のパスワード、変更後のパスワード（繰り返しにも同じパスワードを入力）を入力しOKをクリックします。



システム終了



メインメニュー



電源を切る、再起動を行う、ログアウトする

システム終了メニューから以下の操作を行えます。

- ログアウト：ユーザーの切り替えを行う、操作を終えてモニターから離れる際など使用してください。
※出荷時は自動ログアウトが有効になっているため、無操作状態で五分ほどでログアウトされます。
- 再起動：モニター本体を再起動します。
※カメラの再起動は行われません。
- シャットダウン：モニターの電源を切る際は必ずこちらの操作を行ってください。こちらの操作を行わなかった場合、故障の原因になる恐れがあります。



OSDメニューから、システム終了をクリックします。



F A Q (よくある質問と回答)

Q.録画を続けたまま画面を消すことはできますか？

A.可能です。モニターレコーダ正面の丸いボタンを押してください。画面だけが消え、モニターレコーダーは内部で動いたまま録画を続けます。

Q.時計がずれる

A.本マニュアル、「モニターレコーダーの時間を修正する」をご覧ください。カメラの時間はモニターレコーダーと同期を行い自動で修正されますので、モニターレコーダーの時間の修正だけで大丈夫です。通信状況によって、カメラの時間は若干の誤差が生じます。

Q.パソコンで録画データを再生しようとしてPotPlayerを使用したけど、再生ができない

A.付属CDROM内のVLCmediaPlayerをご利用ください。PotPlayerはお使いのパソコンの使用環境によっては利用できないことがございます。

Q.間違って工場出荷状態にしてしまった。カメラが映らなくなった。

A.設定ファイルを弊社からお送りし、設定ファイルの読み込みで復旧できます。ご購入いただいた販売店様にお問い合わせください。

連絡先

株式会社TSP
ソリューション事業部

〒171-0043
東京都豊島区要町1-16-9
support@tspco.jp